

I 消費購買動向調査の実施概要

1 調査の実施要領

(1) 調査の目的

県内の商圈構造や多様化する消費購買動向等の実態を把握し、今後の商業施策の参考とすることを目的とする。

(2) 調査の概要

ア 調査実施期間	平成25年12月
イ 調査範囲	福島県一円
ウ 調査方法	調査票（マークシート）によるアンケート調査方法
エ 仮説商圈の設定	県北、県中、県南、会津、相双、いわき 計6ブロック

(3) 調査事項の主な内容

ア 商圈構造の動向	イ 市町村別商圈人口の実勢
ウ ブロック別の消費動向	エ 立地特性にみる買物場所別消費購買行動
オ 購買行動の特性	カ 居住地の買物環境変化

(4) 母集団の選定

消費活動が、世帯を単位として主たる購買者の消費購買態様として現れることに着目し、世帯数を調査単位とする。その範囲は県内全域とする。

(5) 標本数

抽出率を各市町村3.5%程度とし、県全体の世帯数730,820（平成25年4月1日現在）から標本数は約25,000世帯とする。

(6) 標本の選定

標本の選定については、県内全域から抽出し、その抽出方法は以下のとおりとする。

ア 県内を各市町村行政区域によって区分する。

イ 59市町村全てから公立中学校全校（移転している中学校も含む。）を選定する。ただし、休校中の中学校を除く。

ウ 公立学校第1学年に属する生徒の世帯を標本として選定する。

なお、公立中学校第1学年の生徒数が抽出率に満たない市町村は、不足分について第2学年に属する生徒の世帯を標本とする。

エ 各市町村の世帯数から抽出率に相当する世帯数を決定し、これを当該市町村の公立中学校の規模に応じて配分する。

なお、休校中の中学校を除く全公立中学校から少なくとも1学級を選定するものとする。

(7) 調査票

調査票は、電子計算機による集計を考慮して、マークシートを採用し、集計・解析の迅速化を図る。

(8) 調査機関と協力機関

ア 調査機関 福島県

イ 協力機関 福島県教育委員会、各市町村、各市町村教育委員会、各公立中学校

(9) 調査結果分析協力

福島大学 経済経営学類 准教授 中村陽人

仮説商圈図及び買物場所

県北ブロック

栃木県
山形県
東京都
宮城県
仙台市
郡山市
大玉村
川俣町
国見町
桑折町
旧白沢村
旧本宮町
旧東和町
旧安達町
二本松市
旧月館町
旧霊山町
旧保原町
旧梁川町
旧伊達町
旧飯野町
福島市

会津ブロック

旧会津高田町
柳津村
湯川村
会津坂下町
猪苗代町
磐梯町
西会津町
北塩原村
旧熱塩加納村
旧高郷村
旧山都町
旧高郷村
旧山都町
旧塩川町
喜多方市
旧河東町
旧北会津村
会津若松市

山形県
栃木県
郡山市
只見町
榑枝岐村
下郷町
旧南郷村
旧伊南村
旧館岩村
旧田島町
昭和村
金山町
三島町
柳津町
会津美里町
旧北会津村
会津若松市
旧会津高田町
旧会津本郷町
旧新鶴村
旧会津本郷町

東京都
宮城県(仙台以外)
仙台市

県中ブロック

福島市
いわき市
白河市
会津若松市
須賀川市
郡山市
須賀川市
旧長沼町
旧岩瀬村
旧大越町
旧都路村
旧常葉町
旧船引町
鏡石町
天栄村
石川町
玉川村
平田村
浅川町
古殿町
三春町
小野町
福島市
いわき市
白河市
会津若松市
須賀川市
郡山市
平地区
須賀川市
いわき市(平以外)

県南ブロック

東京都
宮城県(仙台以外)
仙台市
茨城県
栃木県
浅川町
石川町
鏡石町
旧岩瀬村
旧長沼町
須賀川市
いわき市(平以外)

相双ブロック

相馬市
旧原町市
旧鹿島町
旧小高町
広野町
榑葉町
富岡町
川内村
大熊町
双葉町
浪江町
葛尾村
新地町
飯館町
福島市
郡山市
平地区
いわき市(平以外)
川俣町
仙台市
宮城県(仙台以外)
東京都
栃木県
茨城県

いわきブロック

平地区
内郷地区
常磐地区
小名浜地区
勿来地区
四倉地区
大久・久之浜地区
小川地区
川前地区
三和地区
好間地区
遠野地区
田人地区
郡山市
小野町
広野町
仙台市
宮城県(仙台以外)
茨城県
東京都
栃木県

平成25年度 消費購買動向調査 市町村等 コード表

ブロック	市町村名	圏域市町村名等	コード		
			百	十	一
県北	福島市	福島市	0	0	1
		旧飯野町	0	0	2
	二本松市	二本松市	0	0	3
		旧安達町	0	0	4
		旧岩代町	0	0	5
		旧東和町	0	0	6
		旧伊達町	0	0	7
	伊達市	旧梁川町	0	0	8
		旧保原町	0	0	9
		旧霊山町	0	1	0
		旧月館町	0	1	1
		旧本宮町	0	1	2
	本宮市	旧白沢村	0	1	3
		桑折町	0	1	4
	国見町	国見町	0	1	5
	川俣町	川俣町	0	1	6
大玉村	大玉村	0	1	7	
県中	郡山市	郡山市	0	1	8
		須賀川市	0	1	9
	須賀川市	旧長沼町	0	2	0
		旧岩瀬村	0	2	1
		旧滝根町	0	2	2
	田村市	旧大越町	0	2	3
		旧都路村	0	2	4
		旧常葉町	0	2	5
		旧船引町	0	2	6
		鏡石町	鏡石町	0	2
	天栄村	天栄村	0	2	8
	石川町	石川町	0	2	9
	玉川村	玉川村	0	3	0
	平田村	平田村	0	3	1
	浅川町	浅川町	0	3	2
	古殿町	古殿町	0	3	3
	三春町	三春町	0	3	4
	小野町	小野町	0	3	5

ブロック	市町村名	圏域市町村名等	コード			
			百	十	一	
県南	白河市	白河市	0	3	6	
		旧表郷村	0	3	7	
		旧東村	0	3	8	
		旧大信村	0	3	9	
	西郷村	西郷村	0	4	0	
	泉崎村	泉崎村	0	4	1	
	中島村	中島村	0	4	2	
	矢吹町	矢吹町	0	4	3	
	棚倉町	棚倉町	0	4	4	
	矢祭町	矢祭町	0	4	5	
	塙町	塙町	0	4	6	
	鮫川村	鮫川村	0	4	7	
	会津	会津若松市	会津若松市	0	4	8
			旧北会津村	0	4	9
			旧河東町	0	5	0
		喜多方市	喜多方市	0	5	1
			旧塩川町	0	5	2
旧山都町			0	5	3	
旧高郷村			0	5	4	
旧熱塩加納村			0	5	5	
北塩原村		北塩原村	0	5	6	
西会津町		西会津町	0	5	7	
磐梯町	磐梯町	0	5	8		
猪苗代町	猪苗代町	0	5	9		
会津坂下町	会津坂下町	0	6	0		
湯川村	湯川村	0	6	1		
柳津町	柳津町	0	6	2		
三島町	三島町	0	6	3		
金山町	金山町	0	6	4		
昭和村	昭和村	0	6	5		
会津美里町	旧会津高田町	0	6	6		
	旧会津本郷町	0	6	7		
	旧新鶴村	0	6	8		
	旧田島町	0	6	9		
南会津町	旧館岩村	0	7	0		
	旧伊南村	0	7	1		
	旧南郷村	0	7	2		
下郷町	下郷町	0	7	3		
檜枝岐村	檜枝岐村	0	7	4		
只見町	只見町	0	7	5		

ブロック	市町村名	圏域市町村名等	コード		
			百	十	一
相双	相馬市	相馬市	0	7	6
		南相馬市	0	7	7
	南相馬市	旧原町市	0	7	8
		旧鹿島町	0	7	9
		旧小高町	0	7	0
	広野町	広野町	0	8	0
	楢葉町	楢葉町	0	8	1
	富岡町	富岡町	0	8	2
	川内村	川内村	0	8	3
	大熊町	大熊町	0	8	4
	双葉町	双葉町	0	8	5
	浪江町	浪江町	0	8	6
	葛尾村	葛尾村	0	8	7
新地町	新地町	0	8	8	
飯館村	飯館村	0	8	9	
いわき市	いわき市	平地区	0	9	0
		内郷地区	0	9	1
		常磐地区	0	9	2
		小名浜地区	0	9	3
		勿来地区	0	9	4
		四倉地区	0	9	5
		大久・久之浜地区	0	9	6
		小川地区	0	9	7
		川前地区	0	9	8
		三和地区	0	9	9
好間地区	1	0	0		
遠野地区	1	0	1		
田人地区	1	0	2		

ブロック	市町村名	圏域市町村名等	コード		
			百	十	一
県外		仙台市	2	0	1
		宮城県(仙台市以外)	2	0	2
		山形県	2	0	3
		新潟県	2	0	4
		栃木県	2	0	5
		茨城県	2	0	6
	東京都	2	0	7	

2 今回の調査の特徴

(1) 調査票の項目について

- ア 新規設問として、問1-3「平成23年3月11日時点の居住地」、問4-1「居住地の買物環境に対する満足度」、問4-2「問4-1の答えの理由」及び問6「震災後の買物で意識していること」を追加した。
- イ 問1-1「居住地」、問1-3「平成23年3月11日時点の居住地」、問7「買物状況」の「2. 買物場所」について、該当する市町村等のコード番号を記入する方法に変更した。
- ウ 問7「買物状況」に「1. 居住地内に買物品目の店舗がある場合に記入」を追加した。
- エ 問5「中心市街地へ買物以外に出かける主な理由」について、複数選択を可能（3つまで）とし、「通勤」、「食事」、「居住している」を追加し、質問項目は「通勤」、「食事」、「病院」、「文化施設（図書館など）、娯楽施設（映画館など）、市民・ボランティア活動」、「市役所、役場」、「銀行、郵便局」、「イベント」、「居住している」に改めた。
- オ 問1-1「居住地」、問1-3「平成23年3月11日時点の居住地」及び問7「買物状況」の「2. 買物場所」において、市町村名は前回調査との比較分析のため、平成16年10月以前の合併前の市町村名で表記した。
- カ 問7「買物状況」について、「4. 買物頻度」において、「数年に1回程度」を追加した。
- キ 問7「買物状況」について、家族づれの外出について「7. 買物店舗を選んだ理由」の回答を追加した。
- ク 問7「買物状況」について、質問項目に「割引券やポイントなどがある」、「買物以外でも魅力がある」、「近い」を追加した。

(2) 調査内容の分類について

今回の調査内容の分類は下記のとおりとする。

- ア 商圏タイプ別（広域型商圏都市・地域型商圏都市・近隣型商圏都市）ごとにそれぞれの消費購買動向を分析した。
商圏タイプの区分については、「Ⅲ調査結果 2商圏構造の動向」の中で説明している。
- イ ブロック別（県北・県中・県南・会津・相双・いわき）ごとに消費者の流動状況を分析した。
- ウ 消費者の購買行動の特性について分析した。

3 報告書利用上の注意点

(1) 調査対象の世帯は中学1年生の生徒の属する世帯とする。

なお、中学1年生の生徒の属する世帯数が抽出率に満たない市町村については、不足分について中学2年生の生徒の属する世帯も調査対象とした。

(2) 図表は理解しやすいよう割合（パーセント表示）を中心に表示し、実数の一部を割愛した。

なお、パーセント表示については小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない図表もある。

(3) 本調査はアンケート調査結果の総有効標本数から未記入分を除いた数値を使用し作成した。

(4) 吸引人口とは他市町村（いわき市においては地区）からの流入人口で、地元購買人口は含まない。

(5) 居住地のとらえ方については、市町村（いわき市においては地区）を単位としている。

(6) アンケート調査結果において、原子力災害により居住や立ち入りができない場所を居住地や買物場所としている回答も集計結果として示されているが、これは標本を忠実に集計しているためである。しかし、不自然な数値が表れているものについては、分析の対象外としている。

(7) 本調査分析に用いた原データは、県商工労働部商業まちづくり課に平成29年3月まで保管する。

(8) 合併市町村の取扱い

調査時点で、福島市(H20.7.1)、会津若松市(H17.11.1)、白河市(H17.11.7)、須賀川市(H17.4.1)、喜多方市(H18.1.4)、二本松市(H17.12.1)、田村市(H17.3.1)、南相馬市(H18.1.1)、伊達市

(H18. 1. 1)、本宮市 (H19. 1. 1)、南会津町 (H18. 3. 20)、会津美里町 (H17. 4. 1) が合併しているが、これまでの調査との比較を行うため、合併後の新市町としてではなく、旧市町村ごとに分析を行う。

なお、旧市町村名及び各種データ等は平成 25 年 4 月末日を基準とする。

4 調査票の配布及び回収状況

調査実施要領に基づいて実施した調査票の配布及び回収の状況は標本集計表（１）、（２）のとおりである。

- （１）県の人口及び世帯数は1,962,029人、730,820世帯（平成25年4月1日現在）である。
- （２）有効標本数は18,305件で、前回調査に比べて2,507件少ない。
- （３）有効標本回収率及び抽出率は、73.1%、2.5%である。

標本集計表(1)

ブロック	世帯数	人口	配布数	有効標本数	有効回答率	有効抽出率
県北	182,344	484,021	6,262	4,746	75.8%	2.6%
県中	199,662	535,653	6,959	5,088	73.1%	2.5%
県南	50,799	146,740	1,751	1,387	79.2%	2.7%
会津	106,665	285,914	3,579	2,384	66.6%	2.2%
相双	63,930	181,811	1,992	980	49.2%	1.5%
いわき	127,420	327,890	4,510	3,720	82.5%	2.9%
合計	730,820	1,962,029	25,053	18,305	73.1%	2.5%

注1) 人口及び世帯数は平成25年4月1日現在のものである。

注2) 標本の有効抽出率は、有効標本数÷世帯数×100で求めた数値である。

標本集計表(2)

県北ブロック

居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数
福島市	2,894	旧東和町	58	旧月舘町	32	川俣町	149
旧飯野町	76	旧伊達町	126	旧本宮町	218	大玉村	79
二本松市	319	旧梁川町	141	旧白沢村	78		
旧安達町	109	旧保原町	174	桑折町	116		
旧岩代町	47	旧霊山町	53	国見町	77	計	4,746

県中ブロック

居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数
郡山市	3,246	旧大越町	36	天栄村	51	古殿町	59
須賀川市	607	旧都路村	3	石川町	143	三春町	150
旧長沼町	59	旧常葉町	36	玉川村	68	小野町	101
旧岩瀬村	41	旧船引町	219	平田村	55		
旧滝根町	41	鏡石町	107	浅川町	66	計	5,088

県南ブロック

居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数
白河市	512	西郷村	166	棚倉町	113		
旧表郷村	60	泉崎村	65	矢祭町	38		
旧東村	73	中島村	56	塙町	112		
旧大信村	30	矢吹町	137	鮫川村	25	計	1,387

会津ブロック

居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数
会津若松市	864	北塩原村	22	旧会津本郷町	55	旧南郷村	47
旧北会津村	62	西会津町	46	旧新鶴村	37	下郷町	56
旧河東町	38	磐梯町	37	三島町	17	檜枝岐村	8
喜多方市	269	猪苗代町	155	金山町	17	只見町	33
旧熱塩加納村	17	会津坂下町	156	昭和村	9		
旧塩川町	84	湯川村	35	旧田島町	95		
旧山都町	19	柳津町	45	旧館岩村	11		
旧高郷村	12	旧会津高田町	119	旧伊南村	19	計	2,384

相双ブロック

居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数
相馬市	513	広野町	12	大熊町	2	新地町	63
旧原町市	214	檜葉町	4	双葉町	2	飯舘村	9
旧鹿島町	144	富岡町	2	浪江町	2		
旧小高町	1	川内村	12	葛尾村	0	計	980

いわきブロック

居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数	居住地	標本数
平	1,154	勿来	568	川前	9	田人	11
内郷	236	四倉	133	三和	57		
常磐	401	久之浜・大久	38	好間	177		
小名浜	824	小川	67	遠野	45	計	3,720

5 各市町村の世帯数と人口

県全体（各ブロック合計）

ブロック	世帯数	人口
県北	182,344	484,021
	176,906	500,257
県中	199,662	535,653
	197,315	554,247
県南	50,799	146,740
	50,290	150,931
会津	106,665	285,914
	104,178	297,679
相双	63,930	181,811
	65,976	195,813
いわき	127,420	327,890
	132,285	345,516
計	730,820	1,962,029
	726,950	2,044,443

注：上段は平成 25 年 4 月 1 日時点、下段は平成 21 年 4 月 1 日時点

県北ブロック

市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口
福島市	116,644	284,496	国見町	3,176	9,687	大玉村	2,343	8,457
	112,618	293,425		3,247	10,263		2,264	8,447
伊達市	22,009	64,820	桑折町	4,051	12,279	本宮市	9,940	31,071
	21,120	66,703		4,103	13,082		9,575	31,750
二本松市	19,095	58,519	川俣町	5,086	14,692	計	182,344	484,021
	18,690	60,650		5,289	15,937		176,906	500,257

県中ブロック

市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口
郡山市	131,976	326,998	石川町	5,370	17,179	三春町	5,495	17,581
	130,735	338,223		5,665	18,176		5,721	18,502
須賀川市	27,548	78,483	玉川村	1,961	7,027	小野町	3,476	10,626
	25,651	79,629		2,023	7,418		3,746	11,496
田村市	12,291	40,164	平田村	2,008	6,615			
	12,133	41,491		2,052	7,121			
鏡石町	4,147	12,587	浅川町	2,041	6,720			
	4,045	12,744		2,023	7,005			
天栄村	1,674	5,979	古殿町	1,675	5,694	計	199,662	535,653
	1,718	6,296		1,803	6,146		197,315	554,247

県南ブロック

市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口
白河市	23,677	63,445	矢吹町	5,947	17,981	鮫川村	1,080	3,751
	23,198	65,140		5,991	18,602		1,130	4,032
西郷村	6,999	19,811	棚倉町	4,700	14,560			
	6,572	19,719		4,837	15,291			
泉崎村	2,001	6,593	矢祭町	1,927	6,089			
	1,963	6,596		1,975	6,445			
中島村	1,418	5,032	埴町	3,050	9,478	計	50,799	146,740
	1,355	5,059		3,269	10,047		50,290	150,931

会津ブロック

市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口
会津若松市	50,262	124,511	会津坂下町	5,396	16,812	昭和村	626	1,414
	48,526	127,893		5,431	17,658		647	1,462
喜多方市	18,490	51,743	湯川村	930	3,211	南会津町	6,833	17,724
	17,429	53,668		918	3,430		6,672	18,573
北塩原村	1,039	3,033	柳津町	1,236	3,748	下郷町	2,081	6,181
	1,158	3,395		1,296	3,951		2,154	6,545
西会津町	2,564	6,927	会津美里町	7,325	22,314	檜枝岐村	215	613
	2,791	7,605		6,943	23,414		246	670
磐梯町	1,119	3,646	三島町	725	1,777	只見町	1,791	4,685
	1,170	3,797		770	2,027		1,880	5,044
猪苗代町	5,031	15,312	金山町	1,002	2,263	計	106,665	285,914
	5,076	16,033		1,071	2,514		104,178	297,679

相双ブロック

市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口
相馬市	13,208	35,743	川内村	940	2,617	新地町	2,391	7,750
	13,067	38,068		1,019	2,948		2,470	8,327
南相馬市	22,795	65,298	大熊町	3,740	10,947	飯舘村	1,666	5,931
	23,252	70,937		3,803	11,157		1,688	6,202
広野町	1,723	5,049	双葉町	2,218	6,271			
	1,855	5,361		2,487	6,939			
檜葉町	2,439	7,242	浪江町	6,745	18,985			
	2,746	7,851		7,158	20,765			
富岡町	5,602	14,515	葛尾村	463	1,463	計	63,930	181,811
	5,976	15,760		455	1,498		65,976	195,813

いわきブロック

市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口	市町村	世帯数	人口
平	38,014	93,614	四倉	4,993	13,994	好間	5,246	12,778
	39,215	99,101		5,324	15,344		5,418	13,484
内郷	10,649	25,648	久之浜・大久	1,721	4,989	遠野	1,901	5,816
	11,286	27,276		1,952	5,722		1,931	6,231
常磐	13,269	33,664	小川	2,387	6,825	田人	687	1,817
	13,707	35,437		2,514	7,443		715	2,029
小名浜	28,727	75,571	川前	473	1,231			
	29,748	77,407		512	1,397			
勿来	18,262	48,718	三和	1,091	3,225	計	127,420	327,890
	18,861	51,076		1,102	3,569		132,285	345,516

注：上段は平成25年4月1日時点、下段は平成21年4月1日現在。

※人口は前回調査時点と各ブロックにおいて大きな変化がないため、実数の増減については考慮しないで分析を行った。ただし、相双ブロックは、震災の影響を考慮し、不自然な数値が表れているものについては、分析の対象外としている。